

事業シート(平成31年度決算)

01\_企画課\_1

事業名	20900 総合計画推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	着実な計画の推進	市長公約	・誰にもやさしいまちづくり(住む人が住みやすく、また、住みつけたいと思うまちが、訪れる人にとっても訪れやすいまち)への取り組みを強化し(条例の改正、ハード・ソフト事業の強化)、様々な障がい(認知症、発達障がい、LGBTなども含む)で支援や配慮を必要とする方々が暮らしやすいまちを目指します。
			款	2	総務費		まちづくり戦略			
			項	1	総務管理費					
			目	9	企画費		根拠計画			
担当課	企画課・ブランド戦略課・海外戦略課	内線	2434							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>総合計画に基づく計画的な行政運営を着実に推進する。</li> <li>近隣自治体と連携して共通する課題に取り組む。</li> <li>年齢、性別、障がいの有無などに問わず誰もが安心して暮らせる環境を整える。</li> <li>地方創生を推進する。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民アンケート、事業評価、実施計画ローリング等により総合計画の進捗管理を行う。</li> <li>県及び飛騨3市1村が連携して飛騨・世界生活文化センター活用推進協議会事業を実施する。</li> <li>ユニバーサルデザインに配慮された施設の認定や啓発資料の活用等により、誰にもやさしいまちづくりを推進する。</li> <li>まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づく各種事業の推進及び評価・検証を行う。</li> </ul>
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
「効率的で良質な行政サービスが提供されている」と感じている市民の割合	44.2%	50.8%	↗
誰にもやさしいまちづくり条例に基づく認定件数(累計)	65件	70件	100件
事業評価の実施	380事業	375事業	—

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30		H31				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	40,815	37,106	25,010	24,962	22,441	△ 14,665	
特定財源							
国費 ( 飛騨地域創生連携事業費 1/2 )	5,360	5,199	6,000	6,000	5,491	292	
県費 ( )							
その他( 飛騨高山ふるさと基金繰入金、総務費寄付金 )	3,700	1,400	1,100	4,100	4,100	2,700	
一般財源	31,755	30,507	17,910	14,862	12,850	△ 17,657	
個票枝番	主な事業内容						
	総合計画の推進	10,804	10,483	3,002	3,002	2,311	△ 8,172
	飛騨地域創生連携協議会負担金	12,300	11,315	12,150	12,150	11,570	255
	地方創生に関する有識者会議	370	149	390	342	117	△ 32
	誰にもやさしいまちづくりの推進	3,830	3,351	833	833	142	△ 3,209
	飛騨・世界生活文化センター活用推進協議会負担金	7,900	7,751	7,900	7,900	7,741	△ 10
	児童生徒等の重大事態調査委員会	165	273	165	165	180	△ 93

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		9,977
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
14,297	9,977	9,977	△ 15,033	
			△ 6,000	
			△ 1,100	
14,297	9,977	9,977	△ 7,933	
査定額	説明			
684	交付金を活用した連携事業の終了			
448				
7,900				
165				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>総合計画審議会の開催(1回)、総合計画見直しにかかる調査分析等の実施、市民・団体アンケートの実施、市民意見交換会の開催(48回)、事業評価・施策評価の実施、実施計画のローリング</li> <li>飛騨・世界生活文化センター活用推進協議会事業に47,243人が参加・来場</li> <li>誰にもやさしいまちづくり推進会議の開催(2回)、誰にもやさしいまちづくり見直しに向けた調査</li> <li>誰にもやさしいまちづくり条例に基づきユニバーサルデザインに配慮された6施設を認定</li> <li>市内小学6年生を対象に誰にもやさしいまちづくり学習資料を作成・配付</li> <li>地方創生に関する有識者会議の開催(2回)</li> <li>総合教育会議の開催(4回)、児童生徒等の重大事態調査委員会の開催(1回)</li> <li>高山駅西地区のまちづくり検討のための分析、調査の実施</li> </ul>	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>総合計画の見直しに向けて、コンサルの見識を活かした調査分析、様々な手法による意見聴取、評価検証等を実施し、見直しのための資料を整えた。</li> <li>大学連携センターの自治体シンクタンク事業を活用し、誰にもやさしいまちづくり推進指針等の見直しのための資料を整えた。</li> <li>児童生徒等の重大事態の発生時の対応や未然防止のための体制を整備した。</li> <li>高山駅西地区の現状分析やニーズ調査など、まちづくり検討のための資料を整えた。</li> </ul>	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>調査分析、市民意見聴取等の結果を踏まえ、総合計画の見直しを行う。</li> <li>誰にもやさしいまちづくり推進指針等の見直しを進める。</li> <li>高山駅西地区のまちづくり構想(仮称)の策定を進める。</li> </ul>	

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>総合計画審議会の開催(2回)、市民アンケートの実施、市民意見交換会の開催(20回)、事業評価の実施、第八次総合計画(まち・ひと・しごと創生総合戦略)の見直し、実施計画・財政計画(後期計画)の策定</li> <li>飛騨・世界生活文化センター活用推進協議会事業に52,172人が参加・来場</li> <li>誰にもやさしいまちづくり条例に基づきユニバーサルデザインに配慮された5施設を認定</li> <li>市内小学6年生を対象に誰にもやさしいまちづくり学習資料を作成・配付</li> <li>地方創生に関する有識者会議の開催(2回)</li> <li>総合教育会議の開催(2回)、児童生徒等の重大事態調査委員会の開催(1回)</li> </ul>	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>第八次総合計画を大幅に見直し、長期的かつ横断的な視点をまちづくりの方向性を示すなど、各種施策の総合的な推進体制を整えることができた。</li> <li>市の目指す方向性をより明確に示した市民に対して分かりやすい計画とするとともに、庁内における効率的かつ効果的な計画の推進を図るため、まち・ひと・しごと創生総合戦略を統合した。</li> </ul>	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>第八次総合計画及び各種計画に掲げる施策の着実な推進を図る。</li> <li>誰にもやさしいまちづくりの更なる推進に向けた取り組みの検討を進める。</li> <li>高山駅西地区のまちづくり構想(仮称)の策定を進める。</li> </ul>	

担当課 予算要求 ポイント	総合計画の進捗管理等に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	財務部査定のとおり

01\_企画課\_1

20900

事業シート(平成31年度決算)

01\_企画課 2

事業名	20930 大学連携推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総計計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	・小中学校・高等学校が大学と連携できる機会(小中学生や高校生と大学生が一緒に地域のことを考える機会など)を強化し、教育の高度化を図ります。 ・関係人口(高山市に関わりを持ち、短期間でも居住する人口=大学生、企業インターンシップ、研究者、他)増加による地域活性化をめざします。ほか
			款	2	総務費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み		
			項	1	総務管理費		根拠計画				
			目	9	企画費						
担当課	企画部 企画課	内線	2436								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学との連携の強化を図り、若者(市外学生)のUターンや地元定着を促進する。</li> <li>大学の持つ高度かつ専門的な知見を活用し、当市における政策形成能力を向上させる。</li> <li>大学連携による地域産業の活性化やブランド力の強化を図る。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学連携センターの設置・運営に対する助成</li> <li>大学連携センターへの調査研究業務の委託</li> <li>連携大学等との検討会議の開催</li> <li>連携大学等が活用できるサテライトキャンパスの設置・運営</li> <li>産学官連携による新製品開発等に対する助成</li> </ul>
----	--	----	--

総計計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
連携大学の数	7校	7校	60校

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	15,703	15,432	19,700	19,700	16,311	879	
特定財源							
国費( )							
県費( )							
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	2,100	1,700	1,300	1,300	1,300	△ 400	
一般財源	13,603	13,732	18,400	18,400	15,011	1,279	
個票枝番	主な事業内容						
	大学連携センターに対する助成	8,600	8,366	12,600	12,600	9,289	923
	大学と連携した調査	5,000	5,000	5,000	5,000	5,088	88
	サテライトキャンパスの設置・運営	1,980	1,957	1,980	1,980	1,847	△ 110

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
18,700	18,700	18,700	△ 1,000
	9,100	9,100	7,800
18,700	9,600	9,600	△ 8,800
査定額	説明		
11,600			
5,000			
1,980			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学活動を誘致する大学コミッション事業により33大学、約1,400人の大学教授や学生を受け入れ</li> <li>連携大学等(14大学)を招へいし、平成31年3月に大学連携会議を開催</li> <li>中高生や市民を対象に大学フェアin飛騨高山を初開催(飛騨センター活用推進協議会主催) H30.9.15(土)27大学、参加者1,047名</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学連携センターによる大学活動への支援により、多くの大学教授や学生を高山へ呼び込むことができた。</li> <li>大学と連携した調査研究により、地域の魅力向上に向けた取り組みを進めることができた。</li> <li>連携大学等との意見交換により、一層の関係強化を図ることができた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、大学活動の誘致や大学と連携した調査研究、市の政策形成への活用を進める。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学活動を誘致する大学コミッション事業により35大学、1,997人の大学教授や学生を受け入れ</li> <li>下町のまちのデザインや荘川をモデルとしたまちづくりの実践手法の提案など、大学の高度で専門的な知見を活用した自治体シンクタンク事業を推進</li> <li>飛騨地域をフィールドに調査研究を行う大学関係者や地元高校生が集い、研究成果等を発表する「第1回～繋がるキャンパス～飛騨高山学会」を開催 R1.9.7(土)12大学、4高校、参加者約250人</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学連携センターによる大学活動への支援により、多くの大学教授や学生を高山へ呼び込むことができた。</li> <li>大学と連携した調査研究により、地域の魅力向上や課題解決に向けた取り組みを進めることができた。</li> <li>飛騨高山学会の開催により、研究成果等が広く共有されるとともに、大学の教員や学生、地元高校生、企業など参加者相互の交流・連携が図られた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、大学活動の誘致や大学と連携した調査研究、市の施策形成への活用を進める。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	大学連携センターの運営に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	要求どおり
市長査定 の考え方	財務部査定のとおりに

01\_企画課 2

20930

事業シート(平成31年度決算)

事業名	20950 若者等活動事務所整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	2	総務費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み	
			項	1	総務管理費		根拠計画画			
			目	9	企画費					
担当課	企画部 企画課	内線	2434							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>次代を担う若者たちが地域でいきいきと暮らし、活動することを通じ、飛騨高山への誇りと愛着を育む。</li> <li>伝統的建造物群保存地区及び周辺の景観に配慮された美しい町並みを維持する。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>下町エリアの使用されていない町屋を活用し、若者等がいきいきと活動できる拠点施設を整備する。</li> </ul>
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H30		H31			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		190,499	187,340	206,500	206,548	181,754	△ 5,586
特定財源	国費( )						
	県費(施設感染症予防対策事業費 1/2)					7	7
	その他(景観まちづくり刷新事業雑入、公共施設整備基金繰入金)	95,000	66,331	185,000	185,000	161,921	95,590
一般財源		95,499	121,009	21,500	21,548	19,826	△ 101,183
個票枝番	主な事業内容						
	土地・建物の取得	176,098	176,098				
◎ 1	改修整備、備品購入			200,000	200,000	176,284	176,284
◎ 2	設計・監理委託	14,071	10,962	4,700	4,700	4,698	△ 6,264

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		—
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
				△ 185,000
査定額	説明			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>地元高校生をはじめとした若者等による施設整備・活用に向けた検討会(5回)、地域住民等との意見交換会(6回)の開催、パブリックコメントの実施などを経て、施設の整備方針を決定</li> <li>土地・建物の取得 下二之町6番地ほか(敷地面積680.98㎡)、主屋・まゆ倉庫・土蔵3棟(延床面積695.82㎡)</li> <li>施設整備に係る設計 耐震補強、内外装改修、電気設備改修、空調・給排水衛生設備改修、外構など設計一式</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>検討会等でも出された若者や地域住民などの意見等を踏まえ、建物の歴史的価値に配慮した整備方針を決定できた。</li> <li>対象施設の土地・建物を取得するとともに、次年度の改修整備に向けた設計業務が予定どおり完了した。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年度のオープンに向け、施設を改修整備するとともに、運営体制等の整備を進める。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>3か年の整備事業の仕上げの年度として、建物等の改修整備や備品調達を進めるとともに、愛称の募集・決定、運営方法の調整・決定、運営スタッフの確保、例規整備など開所に向けた準備を進めた。</li> <li>改修整備(建築、電気、機械工事一式 ほか)、監理</li> <li>備品等の調達</li> <li>官民連携による利活用検討会の設置運営(5回+内覧会)</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>改修整備をはじめ予定した整備事業は滞りなく完了した。</li> <li>これまで有識者や公募市民、景観保存会、地域住民など数多くの想いや願いを聴いてきたため、それらの意見等の反映に努め、内覧された来所者の多くから高い評価をいただいた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内外の若者等による利活用を促進し、整備効果の発現を目指す。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
財務部 査定 の 考え方	
市長 査定 の 考え方	

## 主要事業個票(平成31年度決算)

事業名	20950 若者等活動拠点施設整備事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	企画部 企画課
枝番・内容	1 改修整備、備品購入(H30:土地・建物の取得) 2 設計・監理委託		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input checked="" type="checkbox"/> H31拡充		款	2	総務費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	総務管理費	内線	2434	
		<input type="checkbox"/>		目		9	企画費	作成年月	R2.8	

## 事業の目的・概要(Plan)

目的	・次代を担う若者たちが地域でいきいきと暮らし、活動することを通じ、飛騨高山に誇りと愛着を育む。 ・伝統的建造物群保存地区及び周辺の景観に配慮された美しい町並みを維持する。	概要	・下町エリアの使用されていない町屋を活用し、若者等がいきいきと活動できる拠点施設を整備する。
----	--	----	--

## 【参考】H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	190,000
	繰越	
	補正等	169
	最終	190,169
決算額		187,060
対前年度増減額(決算)		187,060

## 【参考】H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	204,700
主な経費	改修整備	
	施工監理	
	備品購入	
対前年度増減額(当初予算)		14,700

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

## H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	204,700
	繰越	0
	補正等	0
	最終	204,700
決算額		180,982
対前年度増減額(決算)		△ 6,078

## R2当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	0
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		△ 204,700

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
[事業実績]	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元高校生をはじめとした若者等による施設整備・活用に向けた検討会(5回)、地域住民等との意見交換会(6回)の開催、パブリックコメントの実施などを経て、施設の整備方針を決定</li> <li>・土地・建物の取得 下二之町6番地ほか(敷地面積680.98㎡)、主屋・まゆ倉庫・土蔵3棟(延床面積695.82㎡)</li> <li>・施設整備に係る設計 耐震補強、内外装改修、電気設備改修、空調・給排水衛生設備改修、外構など設計一式</li> </ul>	
[評価等]	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・検討会等で出された若者や地域住民などの意見等を踏まえ、建物の歴史的価値に配慮した整備方針を決定できた。</li> <li>・対象施設の土地・建物を取得するとともに、次年度の改修整備に向けた設計業務が予定どおり完了した。</li> </ul>	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度のオープンに向け、施設を改修整備するとともに、運営体制等の整備を進める。</li> </ul>
	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input checked="" type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容・スケジュール	
[事業内容]	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元高校生をはじめとした若者等による施設運営、企画等の検討</li> <li>・改修整備、備品購入 所在地 下二之町6番地ほか 整備概要 耐震補強、内外装改修工事、電気設備改修工事、空調・給排水衛生設備改修工事、外構工事</li> </ul>	
[スケジュール]	
通年 若者等による施設整備・活用に向けた検討 6～3月 改修整備、備品購入	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input checked="" type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業シート(平成31年度決算)

事業名	25100 統計調査事務費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性		市長公約
			款	2	総務費		まちづくり戦略		
			項	5	統計調査費	根拠計画			
			目	1	統計調査総務費				
担当課	企画部 企画課	内線	2434						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>統計的視点から市の現状を理解する。</li> <li>統計調査結果を研究活動等様々な分野で活用する。</li> <li>政策立案の基礎となる統計調査業務の円滑化を図る。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>統計調査に従事する調査員を確保するとともに、調査員の資質向上のための研修を実施する。</li> <li>各種統計における高山市に関する数値を取りまとめ、「高山市のあらまし」として公表する。</li> </ul>
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	140	132	140	140	119	△ 13
特定財源						
国費( )						
県費( 統計調査員確保対策事業費 )	27	27	27	27	27	0
その他( )						
一般財源	113	105	113	113	92	△ 13
個票枝番	主な事業内容					
事務費	140	132	140	140	119	△ 13

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額	-
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
140	140	140	0
27	27	27	0
113	113	113	0
査定額	説明		
140			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>統計調査員の確保(57名)</li> <li>統計調査員研修会の開催(1回)</li> <li>「高山市のあらまし」の印刷・発行(150部)、市ホームページでの公表</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>工業統計調査、住宅・土地統計調査が適切に実施できた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>統計調査業務を円滑に実施するため、引き続き統計調査員を対象とした研修を実施する。</li> <li>「高山市のあらまし」を引き続き発行するなかで、さらに見やすくわかりやすくするよう工夫する。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>統計調査員研修会の開催(22人参加)</li> <li>「高山市のあらまし」の印刷・発行(150部)、市ホームページでの公表</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種啓発により統計調査員を確保するとともに、研修会の開催により調査員の質向上を図ることができた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>統計調査業務を円滑に実施するため、引き続き統計調査員を対象とした研修を実施する。</li> <li>「高山市のあらまし」を引き続き発行するなかで、さらに見やすくわかりやすくするよう工夫する。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>円滑な統計調査の実施や「高山市のあらまし」発行に必要な経費を計上</li> </ul>
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>要求どおり</li> </ul>
-------------------	---

市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>財務部査定のとおりに</li> </ul>
--------------	--